平成18年9月12日

第3回広野町議会定例会

町長一般経過報告

平成十八年第三回広野町議会定例会は、九月十二日から十四日までの三日間の日程で開催され、平成十七年度一般会計・特別会計決算認定をはじめ、全十六件の議案を提出し可決されました。

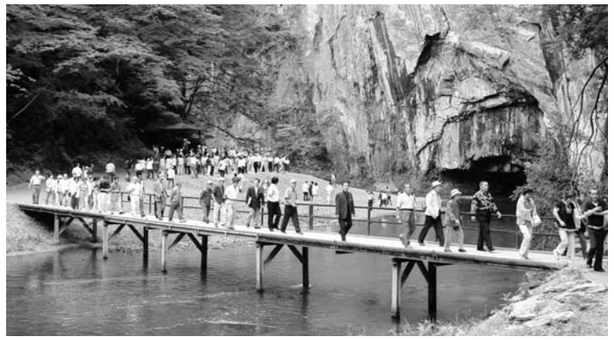
《第2回定例会以降の町政経過の概要

今年の梅雨は、各地において豪雨被害をもたらし、当町においては大きな被害はなかったものの、河川や道路、水路などの農業施設に多くの被害があり、その復旧に向けた予算を今期定例会に上程いたしたところであります。

次に、県内の水稲の作柄は、先日発表されました概況によりますと、七月の日照不足と長雨の影響で生育が遅れ、県平均の作柄は「やや不良」の見込みとなっております。しかし、八月に入って好天に恵まれており、このまま天候が順調に推移すれば平年並みに近いところに落ち着くのではないかと予想されており、今後の好天を期待したいと思います。

総務課関係事業

第二十八回広野町民号は去る七月八日・九日の日程で実施し、「猪鼻渓舟下りと南三陸温泉の旅」に二百六十三名の参加を得まして、町民相互の親睦と融和を図り、無事終了することができました。



第28回広野町民号

次に、サッカー国際人育成プログラム支援事業でありますが、第二回議会定例会においてご承認いただきましたサッカー場クラブハウス新築工事及び雨天練習用サッカーグラウンド敷地造成工事については、年度内完成に向け予定通り工事を進めております。また、第二回議会臨時会においてご承認いただきました男子寄宿舎（第一期）新築工事につきましても平成十九年四月から供用開始できるよう務めております。

また、毎年二ツ沼総合公園において実施しております花いっぱい運動は、去る七月一日、二日とも雨天のため町民参加による実施はできませんでしたが、パークゴルフ協会等のご協力により公園内にサルビア、マリーゴールドの苗を植栽いたしました。

また、九月九日、十日の二日間にわたり「第十一回パークゴルフ東北交流大会」が二ツ沼総合公園を会場にして東北六県から二七一名の参加を得て盛会裏に終了することができました。ご協賛をいただきました各種団体企業の皆様や実行委員長をはじめ委員の方々のご協力に対し、衷心より御礼を申し上げます。

町民課関係事業

隔年開催の第三十五回福島県消防操法双葉地方大会が七月三十日に葛尾村を会場に開催され、自動車ポンプの部「ポンプ分団」、可搬ポンプの部「第五分団」の選手が一ヶ月半にわたる猛練習の成果を十二分に発揮いたしましたが、惜しくも両種目とも入賞は逃しました。ここに改めてご指導とご尽力をいただきました関係各位に敬意と感謝を表する次第であります。

第35回福島県消防操法双葉地方大会

建設課関係事業

去る六月十六日の大雨は、本町においても日雨量一九三ミリメートル、最大時間雨量三二ミリメートルを記録し、町内の公共土木施設や農業施設等に、多数の災害が発生いたしました。

これらの復旧事業には、町民の方々の生活への支障を極力回避するよう全力で取り組んでおります。また必要な経費については、今期定例会に予算を提案いたしておりますので、ご理解をいただきたいと思います。

また、九月五日未明から六日にかけて台風十二号の影響による高波が発生し、北迫川河口付近に堤防崩壊等の災害が発生し、一時は周辺住民の自主避難など緊迫した状況になり、水防本部を設置いたし警戒にあたりました。幸にして、人的被害や個人の財産に大きな被害が及ぶことなく経過いたしました。尚、これら被災箇所の復旧事業については、県関係機関と協議し早期に復旧するよう努めて参ります。

また、今後とも土砂災害や河川災害等に強い町づくりが重要な課題であり、防災と環境とが調和した郷土づくりへの具体的な方策を検討していく必要性を強く認識しております。

次に、幹線道路網の整備計画について申し上げます。

まず、常磐線から東側に居住される方々の生活道路を整備することは、町政の大きな課題であります。このことについては、地権者をはじめ関係者のご理解とご協力にもかかわらず将来が具体的に見えてこない状況が続いてきたところであります。このように地域住民はもとより、町民にも説明のできない状態は一日も早く解決しなければならないと考え、去る六月三〇日に県相双建設事務所長との間で、通称「浜街道」といわれている一般県道広野・小高線と、それに関連した町道整備計画について忌憚のない意見交換をし、共通の問題解決に努めたところであります。今後は、この地区の道路事業に新たな動きが見られるものと確信をいたしております。

次に、町道中央台・山ノ神線について申し上げます。

本路線の開設事業については、多くの地権者や関係者のご理解とご協力をいただき、事業計画以来十七年をかけて今年十月末には完成し、供用開始ができる見通しとなっております。これをひとつの区切りとして開通記念イベントを計画したいと考えておりますのでご理解をお願いいたします。

今後は、未計画区間の二七〇メートルの改良事業に取り組み、一日も早い全線完全供用に向けて努力して参りたいと考えております。

次に、夏の恒例行事となりました「サマーフェスティバル」は、雨天のため一日延期し、翌十六日に開催いたしました。当日は天候も回復し、会場では地元物産、冷やしうどん・やきそば等が販売され、ステージでは手話コーラス・和太鼓や郷土芸能の昇龍太鼓・笠踊りなどが披露されました。フィナーレを飾る花火大会では四号玉やスターマインなどが打ち上げられ、多くの来場者を魅了するフェスティバルとなりました。御協賛をいただきました各種団体企業、個人の皆様や実行委員の方々に多大なるご支援ご協力をいただきま

広野町サマーフェスティバル